

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年 1月 30日

フラーブ（保育所等訪問支援）

利用児童数

10人

回収数

6人

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人に寄り添ったアドバイスをいただけるので、すぐに実践することができます。</li> <li>・鉛筆の握り方について、助言いただき参考になりました。</li> <li>・児童本人が、事業所を利用していないため、学校での様子は伝えるが、特に助言があるわけではない。</li> <li>・ご褒美（ポイントやシールなど）があると、やる気がある。視覚情報を多くするなど、具体的に教えて頂けてよかったです。</li> <li>・座って学習という習慣を付けることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの生活の拠点を大事にしながらの訪問支援を今後とも心得て努めていく。</li> <li>・発達に応じての支援方法を提案していく。</li> <li>・安定している場合の訪問については、訪問先での様子や先方の関わりや配慮等の情報を家庭に繋げていく話題を取り上げていく。</li> </ul>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	3	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーテーションの活用、1つずつの指示など、具体的に教えていただけるので助かっています。</li> <li>・訪問員さんの知識・技術を知る機会がもう少しあるといいです。</li> <li>・ST,OTなどのトレーニングを色々教えていただきたいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問員のスキルを常に意識しながら、身近な道具での支援を思案して提案をしている。</li> <li>・技術面の探求心を持って、訪問に向かうことに努める。</li> </ul>

3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員にも寄り添って話をしてくださるので相談しやすいです。</li> <li>学校と放課後等デイの情報共有ができ、ありがとうございました。指導方法をそろえることができ、スムーズに学習に参加できるようになりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生方の大変さは、訪問員側からも理解できる。一緒に子どもの事を考えていきたいと思ってる。</li> </ul>
4	保育所等訪問支援を利用することで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>実践したことが中々改善につながらず…(パートーションをのけてしまう、指示をしても自分のしたいことを優先して動けない等) また色々教えてほしいです。</li> <li>長い目で見ないといけないとは思っているのですが、中々本児に合う支援の方向性を見付けられないです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>こちらの提案したことが、常に訪問機関に合うものであるかは試行錯誤が必要。何度も吟味しながら勧めていきたいと考えている。</li> </ul>
5	事業所からの支援に満足していますか。	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>いつもありがとうございます。 あの手この手で児童の対人関係や学習規律がより良くなる支援をしていけたらと思うので、今後共よろしくお願いします。</li> <li>中学生に向けて出来る事を増やし、自立にむけて支援していけたらと思いますのでよろしくお願いいたします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの特性や成長の課題に合わせた取り組みを考えていきたいと思う。</li> <li>先生方のご意見も含めて、支援の発案に努力していく。</li> <li>訪問先の担当者の方の努力や労力に感謝して、思いをくみ取りながら支援を続けていきたい。</li> </ul>
その他のご意見			ご意見を踏まえた対応			
<p>・支援会議を行うことで、放課後等デイ・学校・保護者が共通認識出来たり、学校での困り感を放課後等デイと共有することで新たな手立てが見つかることもあります。</p> <p>訪問していただいたときに、気になることや支援の仕方等、お気づきのことを伝えて頂けるとよりよい支援につながると思います。今後ともよろしくお願いいいたします。</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃から子どもと関わっておられる先生方のお話や、訪問時の子どもの様子と大切にしながら、支援方法や環境設定について具体的な提案を行ってまいります。</li> <li>子どもの行動や表現に過ごしにくさが見られる場面には、様々な観点から観察、情報共有をおこない背景や要因を整理したうえで継続した支援に繋げていきます。</li> <li>今後も訪問先と連携を図り、保護者の皆さま並びに訪問先施設にご満足頂ける支援が提供できるよう職員一同取り組んでまいります。</li> </ul>			